

令和三年度

適性検査Ⅰ

9 : 0 0

〜

9 : 4 5

〔注意〕

- 1 この問題冊子は一ページから十八ページにわたって印刷してあります。ページの抜け、白紙、印刷の重なりや不鮮明な部分などがなければ確認してください。あつた場合は手をあげて監督の先生の指示にしたがってください。
- 2 解答用紙は二枚あります。受験番号と氏名をそれぞれの決められた場所に記入してください。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入し、解答用紙を二枚とも提出してください。
- 5 字ははっきりと書き、答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 6 文章で答えるときは、漢字を適切に使い、丁寧に書いてください。

横浜市立

南

高等学校附属中学校

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校

- 1 「地球規模きぼの課題」というテーマの学習をしているみなみさんとりかさんが、会話をしています。次の【会話文】を読んで、あとの問題に答えなさい。

【会話文】

みなみさん 先日、先生から課題として出された、MDGs（エム・ディー・ジーズ）という言葉について調べてきました。

りかさん SDGs（エス・ディー・ジーズ）ではなくMDGsですか。

みなみさん そうです。MDGsは、開発分野における国際社会共通の目標です。これは2000年の9月にニューヨークで開催された「国連ミレニアム・サミット」で採択された「国連ミレニアム宣言せんげん」を基にまとめられたものです。これに参加したのは世界で189の国に及びました。【資料1】を見てください。MDGsは【資料1】のような「目標」や「ターゲット」が設定されていて、これらの達成期限は2015年まででした。

りかさん MDGsが【資料1】のような内容になったのはどうしてなのでしょう。

みなみさん MDGsで示された「目標」や「ターゲット」は、「一部の国や地域ちいきの課題を対象としている」といわれています。まず【資料1】の「ターゲット2-A」とそれに関係のある【資料2】をみて、【資料2】の①すべての年代で、世界全体の割合わりあいを下回っている国を読み取ってみましょう。

りかさん 複数国あるんですね。

【資料1】MDGsの目標とターゲット (抜粋) ^{ばっすい}

<p>目標1 <small>ひんこん きが ぼくめつ</small> 極度の貧困と飢餓の撲滅</p>	<p>ターゲット1-A 2015年までに1日1ドル未満で生活する人口の割合を1990年の水準の半数に減少させる</p>
<p>目標2 <small>ふへん ^{※1}</small> 普遍的な初等教育の達成</p>	<p>ターゲット2-A 2015年までに、すべての子どもが男女の区別なく初等教育の全課程を修了できるようにする</p>
<p>目標3 <small>※2</small> <small>ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上</small> <small>すいしん</small></p>	<p>ターゲット3-A <small>※3</small> 2005年までに、初等・中等教育で男女格差の解消を達成し、2015年までにすべての教育レベルで男女格差を解消する</p>
<p>目標4 <small>にゅうようじ しぼうりつ さくげん</small> 乳幼児死亡率の削減</p>	<p>ターゲット4-A 2015年までに5歳未満児の死亡率を1990年の水準の3分の1にまで引き下げる</p>
<p>目標7 <small>かんきょう</small> 環境の持続可能性を確保</p>	<p>ターゲット7-C <small>しせつ けいぞく</small> 2015年までに安全な飲料水と衛生施設を継続的に利用できない人々の割合を半減する</p>

※1 初等教育…日本では小学校での教育

※2 ジェンダー…性別

※3 中等教育…日本では中学校・高等学校での教育

(「国連開発計画駐日代表事務所ウェブサイト」をもとに作成)

【資料2】初等教育の学校の就学率 (%) ^{しゅうがくりつ}

	2000年	2010年	2012年	2015年
<small>かんこく</small> 韓国	99.6	98.2	98.9	98.2
キューバ	96.7	99.2	96.9	92.2
オーストラリア	94.0	97.0	97.5	97.0
コロンビア	94.6	93.6	91.5	90.6
ドミニカ共和国	83.5	89.3	86.8	86.9
セネガル	57.4	69.8	71.7	71.4
スペイン	99.8	99.6	99.6	99.4
モザンビーク	55.2	86.9	85.4	89.1
世界全体	83.6	88.9	89.4	89.6

(「ワールドデータアトラス」をもとに作成)

みなみさん 次に【資料1】の「ターゲット3-A」とそれに関係のある【資料3】をみてください。表の中から
 ②すべての年代で、^{しゅうがくりつ}就学率の男女差が世界全体のそれより大きくなっている国を探してみましょう。

りかささん これらの国々は、男女の間で学校に通っている割合に差があるのですね。しかし、1997年以降、
 この男女の就学率の差が縮まってきている様子も読み取れます。1997年～2016年までの間に初
 等教育の学校の男女別就学率の差が最も縮まっている国は【資料3】によると（ あ ）です。

みなみさん ではここで【資料2】と【資料3】から読み取った国々を【資料4】で確認してみましょう。

【資料4】は青年海外協力隊が活動している^{ちいき}地域です。青年海外協力隊は農林水産業や土木、教育、保健
 衛生などの分野で、主に^{はってんとしやうこく}発展途上国の人々を支援しています。

りかささん ほとんどが、青年海外協力隊が活動している国々ですね。そう考えるとMDGsで示された「目標」や
 「ターゲット」は発展途上国の課題を対象にしているという見方ができますね。

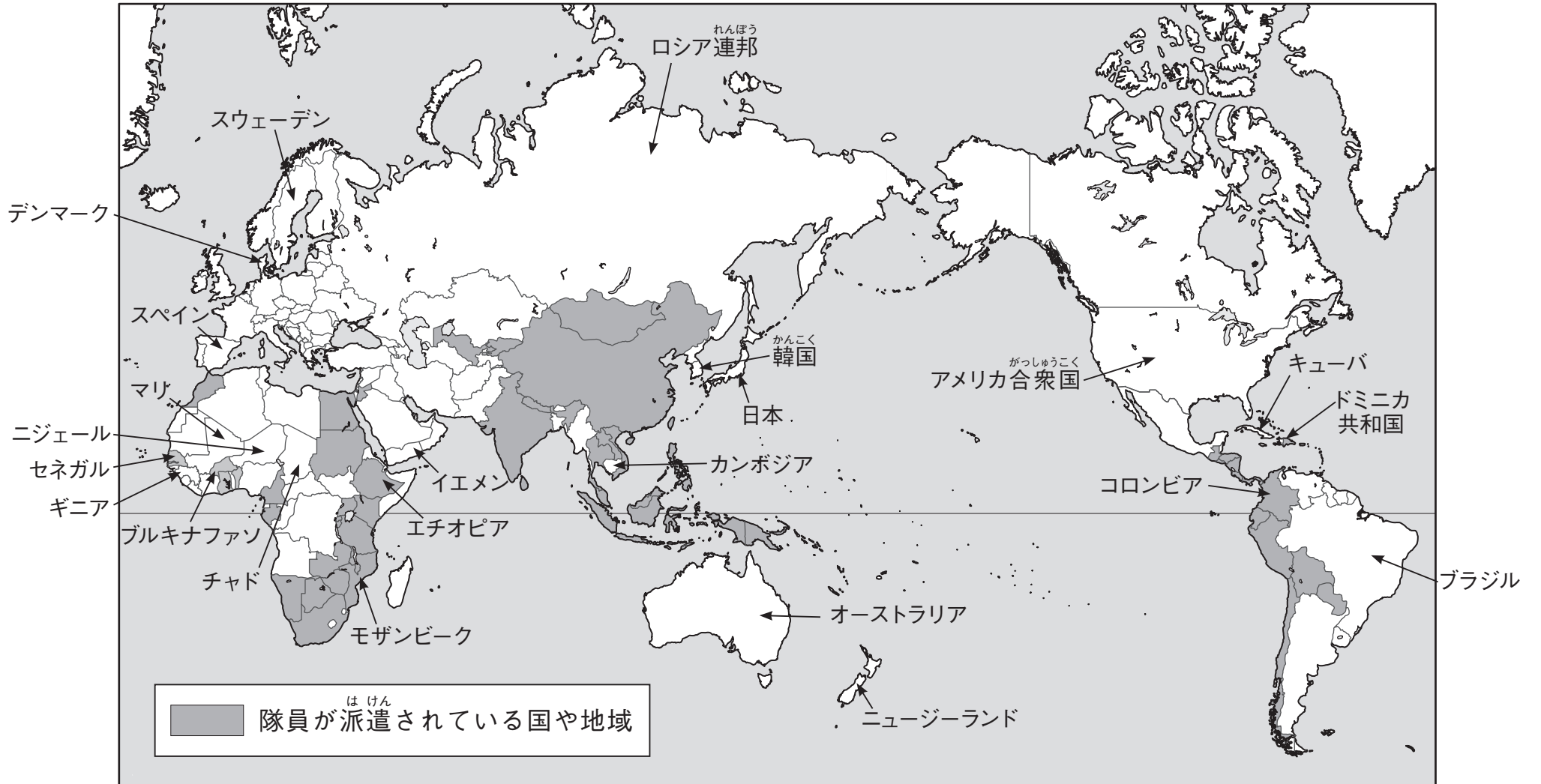
【資料3】初等教育の学校の男女別就学率（%）

年代	1997～2000*		2000～2004*		2000～2007*		2011～2016*	
	男	女	男	女	男	女	男	女
日本	100	100	100	100	100	100	100	100
ブルキナファソ	42	29	42	31	52	42	71	67
スウェーデン	100	100	100	99	95	95	99	99
エチオピア	53	41	55	47	74	69	89	82
ブラジル	100	94	98	91	94	95	92	93
カンボジア	100	90	96	91	91	89	94	96
ニュージーランド	99	99	100	99	99	99	99	99
イエメン	84	49	84	59	85	65	92	78
世界全体	85	78	85	79	90	86	90	89

*…指定されている期間内に入手できたデータの中で直近の年次のものであることを示す。

（「世界^{こども}子供白書」をもとに作成）

【資料4】 青年海外協力隊が活動している地域（国際協力機構 2017年12月）



りかさん その他の「目標」や「ターゲット」に関する資料はありますか。

みなみさん 【資料5】と【資料6】があります。

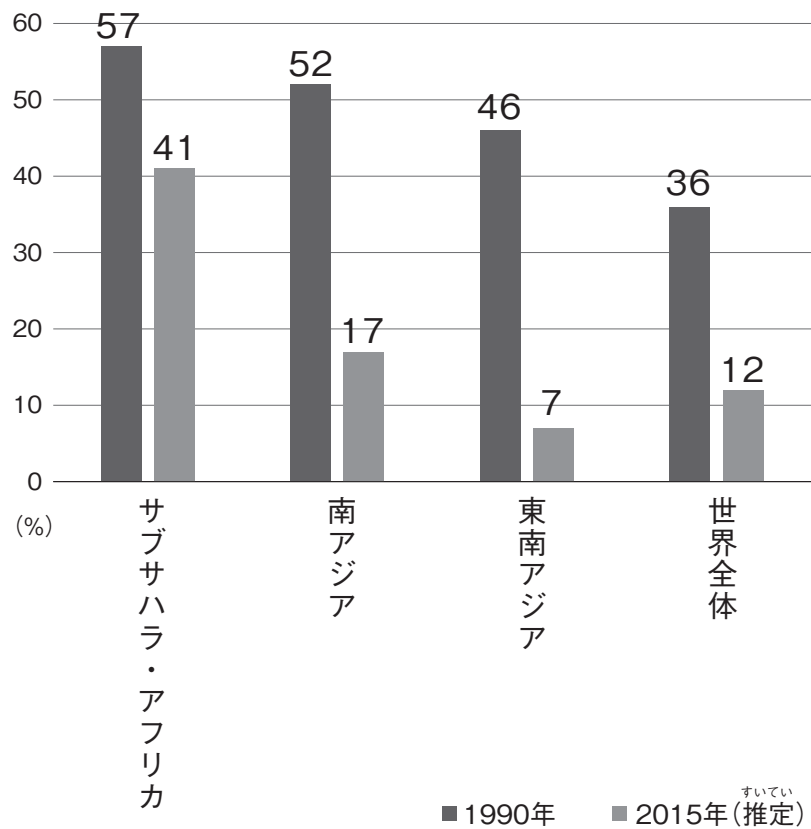
りかさん これらの資料を見ると「ターゲット1-A」について、世界全体の割合^{わりあい}では達成されていますが、(い)の地域^{ちいき}では達成されていません。「ターゲット4-A」については、(う)。

みなみさん MDGsは、達成された目標も未達成の目標もある中で、2015年を迎えました。

りかさん その後、MDGsの結果や新たな課題をふまえて設定された国際社会共通の目標が、SDGsですね。

みなみさん SDGsは、MDGsに代わって2015年の9月に国際連合本部で開催^{かいさい}された「国連持続可能な開発サミット」でまとめられた「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に書かれたものです。そこには、国際連合の193か国の加盟国^{かめい}が、2030年までに達成を目指す目標が提示されています。

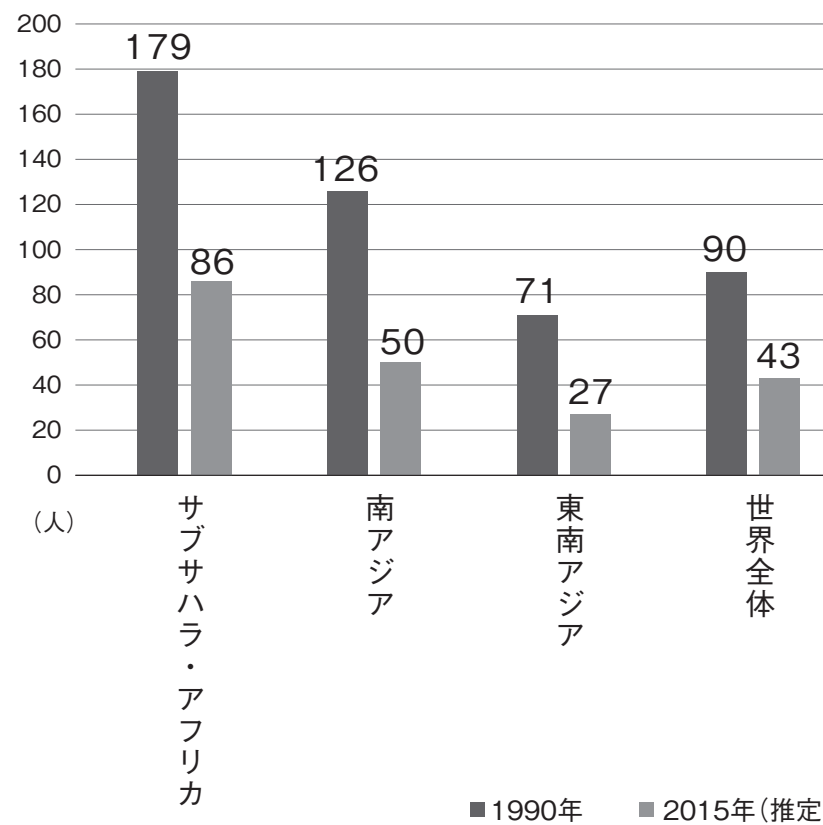
【資料5】 1日1ドル未満で過ごす人の割合



(「2015年版開発協力白書」をもとに作成)

【資料6】 5歳未満^{しぼう}児死亡数

(生まれた子ども1,000人^{にゅうようじ}に対しての乳幼児の死亡数)



(「2015年版開発協力白書」をもとに作成)

みなみさん 【資料7】は2019年の6月に発表されたもので、SDGsで掲げられた目標とそれぞれの国の達成度が表されています。

りかささん 興味深いですね。それぞれの国の達成度を見ると日本は4つ、韓国は3つ、アメリカ合衆国は7つ、デンマークは2つが（ え ）になっていますね。

みなみさん 目標別にみて興味深いものはありますか。

りかささん 「4 質の高い教育をみんなに」の最も達成度の高い国は で、「14 海の豊かさを守ろう」では です。目標によって、各国の達成度には違いが出ていますね。この資料全体を見ると最も達成度の高い国は だといえますね。

みなみさん そうですね。世界それぞれの国でさまざまな課題があるのですね。SDGsは、MDGsで期限までに解決できなかった課題を、対象や範囲を広めつつ置き換えたものです。その課題を2030年までには達成し、世界の人々がともに豊かに暮らせるようになればいいですね。

りかささん SDGsをもっと学習し、わたしたちができることは何かを考え行動していきたいです。

【資料7】SDGsの目標とその達成度（2019年）

	1 貧困 ^{ひんこん} をなくそう	2 飢餓 ^{きが} をゼロに	3 すべての人に健康と福祉 ^{ふくし} を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長 ^{けいざい} も	9 産業と技術革新 ^{かくしん} の基盤 ^{きばん} をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策 ^{たいさく} を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう
日本	△	▼	△	○	×	△	▼	△	○	▼	▼	×	×	▼	▼	△	×
韓国	△	▼	▼	△	×	▼	▼	△	△	▼	△	▼	×	▼	▼	△	×
アメリカ合衆国	▼	×	▼	△	×	△	▼	△	▼	×	▼	×	×	△	△	×	×
デンマーク	○	▼	△	△	△	△	△	△	△	○	▼	×	▼	×	△	○	△

※○△▼×…○が「達成している」△は「課題が残っている」▼は「重要課題」×は「最大の課題」

（「サステナブル・ディベロップメント・レポート2019」をもとに作成）

問題1 【会話文】 中の①_____線にあてはまる国を次のア～クからすべて選び、記号を書きなさい。

ア ^{かんこく} 韓国	イ キューバ	ウ オーストラリア	エ コロンビア
オ ドミニカ共和国	カ セネガル	キ スペイン	ク モザンビーク

問題2 【会話文】 中の②_____線にあてはまる国を次のア～クからすべて選び、記号を書きなさい。

ア 日本	イ ブルキナファソ	ウ スウェーデン	エ エチオピア
オ ブラジル	カ カンボジア	キ ニュージーランド	ク イエメン

問題3 【会話文】 中の（ あ ）にあてはまる国を次のア～クから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 日本	イ ブルキナファソ	ウ スウェーデン	エ エチオピア
オ ブラジル	カ カンボジア	キ ニュージーランド	ク イエメン

問題4 【会話文】 中の（ い ）にあてはまるものの組み合わせとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア サブサハラ・アフリカ、南アジア、東南アジア
イ 南アジア、東南アジア
ウ 南アジア
エ サブサハラ・アフリカ

問題5 【会話文】中の（う）にあてはまる文を次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア すべての地域^{ちいき}で、達成しています
- イ すべての地域で、達成していません
- ウ 世界全体の割合^{わりあい}では、達成していませんが、東南アジアでは達成しています
- エ サブサハラ・アフリカのみ、達成していません

問題6 【会話文】中の（え）にあてはまる文を次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 「達成している」
- イ 「課題が残っている」
- ウ 「重要課題」
- エ 「最大の課題」

問題7 【会話文】の□A□～□C□にあてはまる国の組み合わせとして最も適切なものを次のア～カから一つ選び、記号を書きなさい。

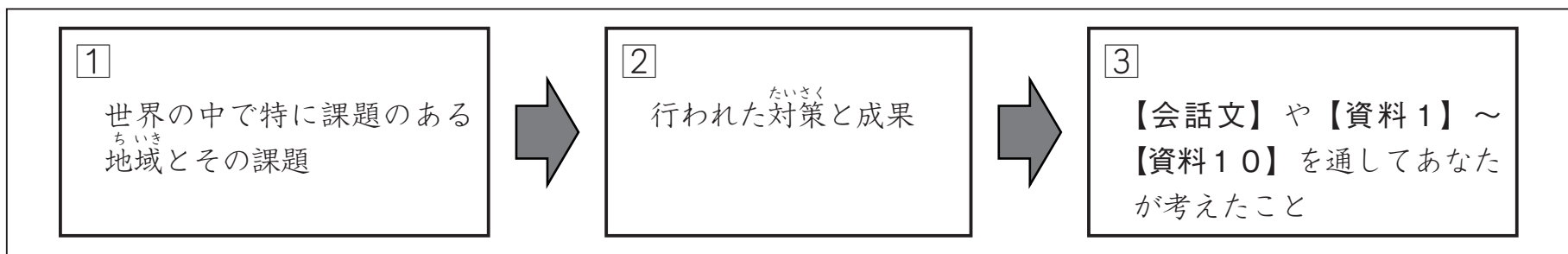
- | | | | |
|---|--------|-------------|--------------------------------|
| ア | □A□：日本 | □B□：韓国 | □C□：アメリカ合衆国 ^{がっしゅうこく} |
| イ | □A□：韓国 | □B□：デンマーク | □C□：アメリカ合衆国 |
| ウ | □A□：日本 | □B□：アメリカ合衆国 | □C□：韓国 |
| エ | □A□：韓国 | □B□：デンマーク | □C□：日本 |
| オ | □A□：日本 | □B□：アメリカ合衆国 | □C□：デンマーク |
| カ | □A□：韓国 | □B□：アメリカ合衆国 | □C□：デンマーク |

問題8 次の【条件】に従い、「地球規模の課題」について文章を書きなさい。

【条件】

- ・ 300字以上360字以内で書くこと。
- ・ 次の【構成】でそれぞれ一つずつ段落をつくること。

【構成】



- ・ 【構成】①と【構成】②は次のページの【資料8】～【資料10】をもとにまとめること。【構成】③は、【会話文】や【資料1】～【資料10】をもとにまとめること。
- ・ 一マスに書き入れることのできる文字は、一文字のみとする。（数字やアルファベットも同様とする。句読点が次の行の一マス目にくる場合は、前の行の文末に句読点を書き入れることとする。）

<書き方の例>

2 0 2 1 年 M D G s を 8 3 . 5 % 調べました。

【資料8】 初等教育における非就学児の割合（2011～2016*）

単位：%

	男子	女子
アメリカ合衆国	6	5
イエメン	8	22
オーストラリア	3	3
ギニア	16	28
キューバ	8	8
コロンビア	7	7
スペイン	1	0
チャド	11	31

	男子	女子
デンマーク	1	1
ニジェール	32	42
日本	0	0
ブラジル	6	5
ブルキナファソ	29	32
マリ	36	43
モザンビーク	9	13
ロシア連邦	3	2
世界全体	8	9

*指定されている期間内に入手できたデータの中で直近の年次のものであることを示す。

（「世界子供白書2017」をもとに作成）

【資料10】

ユニセフは、ブルキナファソ政府とともに、2021年までにすべての子どもが小学校に通い、初等教育を修了できることを目指しています。ユニセフのこれまでの支援や、ブルキナファソ政府が3歳から16歳の公立学校の費用を無償化したことで、子どもたちの就学状況には着実に成果が出ています。小学校の就学率は2000年の44%から2019年には89.5%にまで大きく改善され、女子の就学率（89.9%）が男子の就学率（89.1%）をこえるなど、男女の教育格差の解消に向けた前進も見られます。

（日本ユニセフ協会ウェブページより一部引用）

【資料9】 識字率（国際比較）（2015）

単位：%

順位	国	男性	女性
1	ニジェール	27.3	11.0
2	ギニア	38.1	22.8
3	ブルキナファソ	43.0	29.3
4	マリ	48.2	29.2
5	チャド	48.5	31.9

男性の識字率下位5か国

※4 識字率・・・文字の読み書きができる人の割合
（総務省「世界の統計2016」をもとに作成）

② みなみさんは、「ものごとが “進歩すること” や “はってん発展すること”」
について興味を持ち、ある本を読みました。みなみさんが集めた次の
【資料】 ① ② の資料を読んで、あとの問題に答えなさい。

【資料】

①

省略

省略

省略

省略

省略

問題1 みなみさんが見つけた【資料】《①》と《②》について、AとFに

あてはまる言葉の組み合わせとして適切なものを次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア A 芸術 B 技術 C 芸 D 技 E 賢かしこく F 器用に

イ A 芸術 B 技術 C 芸 D 技 E 器用に F 賢く

ウ A 技術 B 芸術 C 技 D 芸 E 賢く F 器用に

エ A 技術 B 芸術 C 技 D 芸 E 器用に F 賢く

問題2 みなみさんが見つけた【資料】の《①》と《②》についてりかさんは次のようにまとめました。ア〜カの文章が【資料】の《①》と《②》のいずれも又はいずれかの内容に合致^{がっち}していれば↓○を【資料】の《①》と《②》のいずれの内容にも合致^{がっち}していない場合には↓×をそれぞれ書きなさい。

ア 技の基本にとって最も大事なことは、早く精確^{せいかく}に作る方法だ。

イ 人間の文明は全てのジャンルでまちがいはなくどんどん発展^{はってん}している。

ウ 人間では到底^{とうてい}真似^{まね}ができないように見えるロボットの動きは、設定された数値^{すうち}がわかれば誰^{だれ}にでも再現^{さいげん}できる。

エ 素人^{しらうと}にはできないことを簡単^{かんたん}にやってのける達人の技というのは、洗練^{せんれん}され、技術が進んだ分野である。

オ 歯車で動くような絡繰^{からく}りものの設計は、今は全てデジタルになってコンピュータが行っている。

カ 電子制御^{せいぎよ}によって目的が比較^{ひかく}的たやすく高精度に達成^{たいせう}されるようになったのは、電子技術の台頭^{たいとう}によるものだ。

適性検査Ⅰ 解答用紙

※には何も記入しないこと。

受検番号
氏名

※

1

問題 1

問題 2

※

問題 3

問題 4

問題 5

※

2

問題 6

問題 7

※

問題 1

※

問題 2

ア

イ

ウ

※

エ

オ

カ

※

適性検査Ⅰ 解答例

※には何も記入しないこと。

受検番号
氏名

※
100

1

問題1
カ ・ ク
問題2
イ ・ エ ・ ク

※
20

問題3
ク
問題4
エ
問題5
イ

※
30

問題6
エ
問題7
オ

※
20

2

ウ

※
6

問題2

ア
×
イ
×
ウ
○

※
12

エ
×
オ
○
カ
○

※
12

